

模範解答：医学部の小論文4- (1)

山崎は人間の情熱が健康という1つの目標に画一化され、それを国家が善導することに反対しており、「行動の指針」を求める臨床医学的立場から個人の価値観に言及している。一方、高久は科学的根拠に基づいて健康の情報を国民に提示すべきで、生活文化を統制するものでなく健康的行動を取るか否かは個人の自由だと主張し、「普遍的な真理」を求める基礎医学的立場から個人の価値観へと言及していない。この点筆者は、個人の自由と多様な選択肢を残しつつも医師は人々の思想を善導するよう努めるべきとして、両者と異なる案を提示している。(250字)

▼以下に相当する趣旨がいくつ盛り込まれているか採点▼

1. 山崎の主張：人間の情熱（＝価値観）が健康という1つの目標によって画一化されることに反対
2. 山崎の主張：（まして、）これが国家によって善導されることに反対
3. 高久の反論：科学的根拠に基づく健康情報を国民に提示する必要がある
4. 高久の反論：（しかし、それは）生活文化を統制するものではなく、行動をとるか否かは個人の自由
5. 噛み合っていない点：高久の反論は価値観の問題について触れていない
6. 著者の主張：（人々が健康であるには）個人の価値観を変えるのが必要で、思想や文化を善導する努力が医師や国家には必要